

すくすく教室（児童発達支援）アンケート

公表：令和 5年 12月 1日

事業所名： すくすく教室

保護者数（児童数）： 3

回収数：3

割合：100パーセント

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・体制整備	①	お子さんの活動等のスペースが十分に確保されているか	3	0	0	0	
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	3	0	0	0	
	③	生活空間は、お子さんさんにわかりやすい構造化された環境(*1)になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	3	0	0	0	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、お子さん達の活動に合わせた空間となっているか	3	0	0	0	
適切な支援の提供	⑤	お子さんと保護者さんのニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	3	0	0	0	
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容からお子さんの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	3	0	0	0	
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	3	0	0	0	
	⑧	活動プログラム(*2)が固定化しないよう工夫されているか	3	0	0	0	
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもさんと活動する機会があるか	3	0	0	0	
	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	3	0	0	0	

保護者への説明	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	3	0	0	0
	⑫	保護者さんに対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング(*3)等）が行われているか	3	0	0	0
保護者への説明	⑬	日頃からお子さんの状況を保護者さんと伝え合い、お子さんの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	3	0	0	0
	⑭	定期的に、保護者さんに対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	3	0	0	0
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者さん同士の連携が支援されているか	1	2	0	0
	⑯	お子さんや保護者さんからの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、お子さんや保護者さんに周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	3	0	0	0
	⑰	お子さんや保護者さんとの意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	3	0	0	0
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をお子さんや保護者さんに対して発信されているか	3	0	0	0
	⑲	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	3	0	0	0
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者さんに周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	3	0	0	0
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	3	0	0	0
満足度	㉒	お子さんは通所を楽しみにしているか	3	0	0	0
	㉓	事業所の支援に満足しているか	3	0	0	0

ご意見・ご要望などご自由にお書きください。

保育園は気乗りしないことが多かったですが、「すくすくがあるよ」と言うと嫌がっていた様子が一変していました。

先生たちとの交流が本人にとって、とても良い経験になりました。

ありがとうございました。

補足説明

- *1 「本人にわかりやすい構造化された環境」とは、この部屋で何をするのかを示せるように、机やイスや本棚の配置など、子供本人にわかりやすくすることです。
- *2 「活動プログラム」とはすくすく教室での日々の支援の中で、一定の目的をもって行われる個々の活動のことです。子どもの特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されます。「音楽遊び」や「型ハメパズル」、「粘土遊び」等々、季節に応じたプログラム(プール遊び、凧づくり・凧揚げ遊び)などもあります。
- *3 「ペアレント・トレーニング」とは、保護者が子供の行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。